

めざせ!手洗いマスター



12月21日、那須高原保育園で栃木県食品衛生協会大田原支部協力のもと、手洗い講習会が行われました。

園児たちは、正しい手洗いの方法をよく聞いて、指の間やつめの先まで丁寧に洗っていました。

税金の使い道って何だろう？



1月20日、税務課職員による租税教室が那須高原小学校で行われ、6年生17人が税金の役割について学びました。古澤孝介くんは「税金の種類や必要性を知ることができました。「税金のない社会」のDVDを見て、税金の使い道や、税金のない社会の大変さを知ることができました」と感想を述べました。

重要文化財を火災から守ろう



1月22日、伊王野の国指定重要文化財「三森家住宅」で、地元消防団、那須消防署員など約30人が参加し、文化財防火デーに伴う消防訓練を実施しました。

千振保育園

栃木県美術教育振興会会長賞受賞

第47回下野教育美術展で千振保育園が団体賞、栃木県美術教育振興会会長賞を受賞しました。年少から年長の園児22人が絵画、版画、デザインの部門に分かれて出展し、金賞2名、銀賞3名、銅賞2名、奨励賞、入選を多数受賞したことが、この団体賞につながりました。町内保育園では初の団体賞です。

鹿野百合子園長は「千振保育園では、園児の描きたい、こうしたいという気持ちを大切にしています。保育士は、子どもらしさや子どもの感性を引き出せるよう、一人ひとりの得意分野を見つけ、のびのびと楽しく作品づくりができるよう工夫しています」と話しました。

金賞の作品は広報那須4・5月号のまちかどミニギャラリーで紹介する予定です。



那須高校による出前授業が行われました



那須高校から町内3中学校へ出向き、先生による出前授業と高校生による研究発表が行われました。12月20日、黒田原中学校では3年生のクラス別に英語、国語、理科の授業が行われ、2組の国語では「古文から知る日本語の発音の変化」をテーマに、ローマ字で書かれた平家物語を読み取りました。

生徒たちは普段とは違った視点の国語の授業に、おもしろそうに取り組んでいました。